



2011年11月21日

革新的な BMW BluePerformance テクノロジーを採用した ディーゼル・エンジン・モデルを今後日本市場へ順次導入

- その第一弾として、直列 6 気筒ディーゼル・エンジンを搭載した BMW X5 xDrive35d BluePerformance を導入。燃料消費率は約 30%向上。
- 世界で最も厳しいディーゼル排出ガス基準であるポスト新長期規制を達成。
- 第 42 回東京モーターショーで展示予定。

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: ローランド・クルーガー)は、世界で最も厳しい排ガス基準である日本のポスト新長期規制およびヨーロッパの EURO6 に適合するディーゼル・エンジンを搭載した BMW BluePerformance(ブルーパフォーマンス)モデルを今後日本市場に導入し、その第一弾として、BMW X5 xDrive35d BluePerformance(エクスタス・ドライブ・サン・ゴー・ディー・ブルーパフォーマンス)の販売を 2012 年春より開始すると発表した。

BMW のディーゼル・エンジン搭載モデルは、低燃費、低 CO₂ 排出量により、ヨーロッパにおいて高い評価を受けている。BMW グループは、日本市場へのディーゼル・モデルの導入を従来より検討してきたが、昨今の市場環境の変化を背景に、ハイブリッド・システムを搭載する BMW ActiveHybrid モデルとともに、日本市場における BMW EfficientDynamics 戦略の重要な柱の一つとして、ポスト新長期規制をクリアするディーゼル・エンジンを搭載した BMW BluePerformance(ブルーパフォーマンス)モデルの導入を決定した。

その第一弾として 2012 年春に日本での販売を開始するニューBMW X5 xDrive35d BluePerformance は、SCR(選択触媒還元)システムや DPF(粒子状物質除去フィルター)など革新的な BMW BluePerformance テクノロジーの採用により、圧倒的な低排出ガス・レベルを達成し、世界で最も厳しい排出ガス基準である日本のポスト新長期規制およびヨーロッパの EURO6 をクリアする高い環境性能を実現している。

ニューBMW X5 xDrive35d BluePerformance は、可変ジオメトリー・ターボチャージャーおよび新世代コモンレール・ダイレクト・インジェクション・システムを採用した 3 リッター直列 6 気筒 BMW ツインパワー・ターボ・エンジンを搭載し、最高出力は 180kW(245ps)、最大トルクは V 型 8 気筒ガソリン・エンジンに匹敵する 540Nm(55.1kgm)を発揮する。可変ジオメトリー・ターボチャージャーは、エンジン回転数に応じてタービン内のベーンの角度を可変制御し、排気の流れを最適化させることにより、アクセル操作時のレスポンスの良さや幅広い回転域において高いトルク特性を実現。また、ピエゾ・インジェクターを用いた新世代コモンレール・ダイレクト・インジェクション・システムは、最大 1,800 バールまで高めた高圧の燃料をシリンダー内に噴射させることにより燃焼効率を向上させ、クリーンでパワフルかつ、優れた静粛性を実現する。

このパワフルなエンジンに、極めて滑らかで精確なギヤ・シフトを実現した 8 速オートマチック・トランスミッションを組み合わせることで、この卓越したパワーを無駄なく路面に伝えるとともに、燃料消費量ならびに CO₂ 排出量のさらなる低減を実現している。燃料消費率(JC08 モード)は、11.0km/L を達成し、同じ 3 リッターの直列 6 気筒ガソリン・エンジンを搭載した BMW X5 xDrive35i と比較して約 30%も向上している。

また、ニューBMW X5 xDrive35d BluePerformance は、ポスト新長期規制の適合に伴い、クリーン・ディーゼル自動車としてエコカー減税対象モデルの認定を受け、自動車取得税および重量税が 100%免税となる。さらに、経済産業省が推進する「クリーンエネルギー自動車等導入対策費補助金」の対象となり、購入補助金が受給可能予定である。

尚、本モデルは、第 42 回東京モーターショー2011(場所: 東京ビッグサイト)の BMW ブースにおいて、展示予定である。

BMW X5 について

インテリジェント 4 輪駆動システム xDrive を採用した BMW X5 は、4 輪駆動車特有のオフロード性能を備えると同時に、オンロード性能、運動性能をより際立たせる全く新しい SAV(スポーツ・アクティビティ・ビークル)というカテゴリーを創出し、人気を博している。また、BMW X5 は、BMW ならではの高い走行性能を持ちながら、効率とダイナミズムを高い次元で両立する「よりクリーンに、よりパワーを。BMW EfficientDynamics(エフィシエントダイナミクス)」の設計思想に基づく数々の革新テクノロジーを採用し、SAV としての性能を高めながら、高次元での環境性能を実現している。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・サポート:フリーダイヤル 0120-55-3578 をご掲載ください。

受付時間: 9:00-20:00 年中無休

BMW ジャパン・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室:03-6259-8026(製品広報)